

兵解協だより

全国解体工事業団体連合会第13回近畿ブロック会議が神戸で開催されました。



挨拶をする上原近畿ブロック長



挨拶をする井上尚全解工連会長

第13回近畿ブロック会議が3月18日(水)ANAクラウンプラザホテル神戸で開催されました。全解工連からは、井上会長、出野専務理事が出席。京都府、大阪府、奈良県、滋賀県、和歌山、兵庫県の協会関係者ら、21名が出席いたしました。会議の冒頭に上原近畿ブロック長が「本日は平日の、お忙しい中、第13回近畿ブロック会議にご出席いただき誠にありがとうございます。井上会長並びに出野専務理事におかれましては、遠方よりのご出席誠にありがとうございます。重ねてお礼申し上げます。さて、兵庫県が近畿ブロック会議の幹事県となり、またそれに伴い兵庫県解体工事業協会の会長である私、上原が近畿ブロック長並びに全解工連の理事に就任して、あっという間に1年が経過いたしました。この間、本日ご出席頂いております皆様方のご協力を得ながら、何とか職務を遂行させて頂きました。誠にありがとうございます。

さて今年は5月1日に新元号となり、6月1日からは、「改正建設業法」が完全施行されるという節目の年となります。これを機に我々解体工事業の認知度をさらに広め、社会に対する信頼を得る業界に発展させていく必要があります。そのためには、皆様方のご意見をお聞きし、情報交換を基に連携を密にし、近畿ブロック並びに全解工連の更なる発展を願いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。最後になりましたが、本日ご出席の皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶とさせて頂きます。」と挨拶を行いました。

引き続き、全解工連井上会長が「6月から解体工事業が、29番目の許可業種として独り立ちいたします。私たちの念願が叶うわけですが、いろいろな諸問題が山積みしており、業界の前途は多難になるのではないかと予想されます。許可業種になり、我々の置かれている立場が明確になるということは責任も伴います。」皆さんの協力を得ながら進めて行かなければならない事業が多々ございます。全解工連の組織運営も厳しい状況でありますので、様々な見直しが必要となっております。私が会長に就任した際に3つの目標を皆様にお願ひし承認いただきました。全ての都道府県に全解工連の組織を持つこと。解体工事施工技士を今の10倍程度まで押し上げること。そして名称を統一することです。まだ未組織の県が6県あり、西日本の中国、四国地方に集中しています。近畿ブロックの皆様のお知恵を拝借しましてしっかりとアプローチをし、私が会長を仰せつかっている内に成し遂げたいと思っています。」と述べられました。

会議では、全解工連理事会、総会の報告事項説明、来年度のブロック会議開催日程等説明のあと、各府県における近況報告、取り組み事項などについて情報交換が行われ、昨年発生した大阪北部地震や台風関連の受注

兵解協だより

状況や、各自治体との防災協定締結に向けた取り組み状況等が報告されました。兵庫県解体工事業協会からは、一般社団法人設立を目指すことが役員会で決定され、6月の総会で役員人事、定款について承認を受けた後、登記手続きに着手する予定であることが報告された。最後に出野専務理事から全解工連の現状と課題等について報告が行われ、PM4 時頃に閉会いたしました。

(一社) 静岡県解体工事業協会設立 30 周年・一般社団法人化 10 周年記念式典が開催されました。



来賓の挨拶をする全解工連井上会長



乾杯の挨拶をする上原会長

平成31年3月12日(火) ホテルアソシア静岡で上記の記念式典が開催され、兵庫県解体工事業協会からは、上原会長・坂本事務局長の2名が参加いたしました。

記念式典は「競争と協調で未来を切り開く」を記念事業のスローガンとして14:00から始まり(一社)静岡県解体工事業協会の北村理事長が挨拶にたち、静岡県平野交通基盤部長と(公社)全解工連井上尚会長が来賓の挨拶を行いました。参加者135名が出席し盛大に開催されました。式典の途中には、静解協の理事長を5期10年に亘り務められ、かつ法人化を果たされ、県下解体工事業等の発展に寄与された静岡県解体工事業協会顧問の「妻形克和」氏に感謝状が贈呈されました。

14:30からは、「人を大切に作る経営」と題した「講演会」が元法政大学大学院政策創造研究科坂本光司氏を講師に迎え開催されました。

そして、16:30から、記念祝賀会が「駿府Ⅱの間」で開催されました。

まず初めに全解工連中部ブロック長の岐阜県土木建築解体事業協同組合木村理事長より来賓の挨拶がありました。その後全解工連近畿ブロック長の兵庫県解体工事業協会の上原会長より乾杯の挨拶があり記念祝賀会が始まりました。祝賀会には、全解工連井上会長、出野専務理事、中部・近畿ブロック会議の2府8県の団体代表が全員出席し、他にも静岡県議会議長を初め、静岡県建設業協会会長、静岡労働局長、静岡県暮らし・環境部廃棄物リサイクル課長や関係課の課長など多くの来賓が参加し、大盛況の記念祝賀会となり、参加者間の交流がおおいに図られました。そして最後に(一社)静岡県解体工事業協会の海野二三男氏の閉会の言葉で記念祝賀会が無事に閉会いたしました。

(一社) 静岡県解体工事業協会の皆様本当におめでとうございます。